

2017年1月29日 実施

平成28年度（第56回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 筆 記 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は6ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. インクを、用紙の印刷面に直接吹き付けて印字する装置。
2. コンビニエンスストアなどで、商品のバーコードを読み取ることにより販売情報を記録集計し、販売分析や在庫管理に利用するしくみ。
3. HTML文書や画像などのデータを、ブラウザ側の要求に応じて提供するコンピュータ。
4. ICチップなどを内蔵し、外部の端末装置と電波で通信することによりデータの読み書きができるカード。
5. 2進数の1桁で表す、コンピュータが取り扱う情報の最小単位。

解答群

- | | | |
|----------------|--------------|------------|
| ア. POSシステム | イ. 非接触型ICカード | ウ. レーザプリンタ |
| エ. ドラッグ | オ. プリントサーバ | カ. Webサーバ |
| キ. 電子商取引 | ク. ビット | ケ. ワイルドカード |
| コ. インクジェットプリンタ | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. インストール 2. 制御装置 3. 検索エンジン
 4. GUI 5. ワークシート

<B群>

- ア. 表計算ソフトウェアにおいて、作業する対象となる領域のこと。複数の行と複数の列で構成されている。
- イ. コンピュータで利用しているアプリケーションソフトウェアを、削除すること。
- ウ. 主記憶装置に記憶されている命令を読み込んで解釈し、他の装置に指示を出す装置。
- エ. 画面上の図柄やボタンを用いて、直感的にコンピュータを操作する環境。
- オ. ネットワーク経由で商品の受注、発注、請求、支払いなどを一元管理するシステム。
- カ. 主記憶装置に記憶されているデータの計算や大小比較を行う装置。
- キ. インターネットで公開されている膨大な情報から、キーワードを入力することにより、効率的にWebページを探し出すシステム。
- ク. 青少年の健全な育成に好ましくない情報や、犯罪を誘発するような情報を含むWebサイト。
- ケ. コンピュータでアプリケーションソフトウェアを、利用可能な状態にすること。
- コ. 表計算ソフトウェアなどにおいて、画面上の表示されていない領域を見えるようにするため、表示範囲を移動させる操作。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 10進数の 30 を 2 進数で表したものの。

ア. 1 1 1 0

イ. 1 1 1 1

ウ. 1 1 1 1 0

2. 約1,000,000,000,000バイトの記憶容量を表したものの。

ア. 1 MB

イ. 1 GB

ウ. 1 TB

3. コンピュータなどを用いて、預金の残高照会、入出金照会、口座振込など金融機関のサービスをインターネット経由で利用できるしくみ。

ア. インターネットバンキング

イ. なりすまし

ウ. EUC

4. コンピュータに保存されたファイルやフォルダなどを利用する際に、利用者に与えられた権限。

ア. 不正アクセス

イ. アクセス権

ウ. ユーザID

5. テレビとブルーレイレコーダなどのデジタル家電を1本のケーブルで相互に接続し、映像、音声、制御信号を送受信できるインタフェース規格。

ア. IrDA

イ. HDMI

ウ. Bluetooth

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある市の高校清掃ボランティア参加者数一覧表である。「2012年」と「2015年」のデータを比較するために、グラフを作成したい。表の離れた範囲を同時に指定する際に使用するキーとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1	高校清掃ボランティア参加者数一覧表				
2	年度				
3	学校名	2012年	2013年	2014年	2015年
4	〇〇高校	56	52	42	38
5	〇〇中央高校	33	32	38	45
6	〇〇商業高校	65	52	47	60
7	〇〇工業高校	53	49	51	59
8	合計	207	185	178	202
9					

ア. Alt キー

イ. Ctrl キー

ウ. Shift キー

問2. 次の表は、牛乳生産量上位5都道府県一覧表である。「割合」を小数第2位まで表示したい。小数点以下の表示桁数を増やすボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1	牛乳生産量上位5都道府県一覧表		
2	単位：t		
3	都道府県名	生産量	割合
4	北海道	405,002	14.1%
5	神奈川県	187,980	6.5%
6	茨城	162,227	5.6%
7	栃木	158,743	5.5%
8	愛知	153,427	5.3%
9			
10			
11	全国総生産量	2,882,121	

ア.

イ.

ウ.

問3. 次の表は、ある企業の研修参加申込一覧表である。「参加者数計」は「参加」に ○ が入力されているセルの数を求める。B14に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B
1	研修参加申込一覧表	
2	社員名	参加
3	小森	○
4	赤坂	
5	吉田	
6	石井	○
7	福田	
8	佐々岡	
9	田中	○
10	鈴木	○
11	中岡	○
12	加藤	
13		
14	参加者数計	5

ア. =COUNT(B4:B13)

イ. =COUNTA(B4:B13)

ウ. =COUNTA(B3:B13)

問4. 次の表は、過去5回の夏季オリンピックにおける日本のメダル獲得数である。表はある項目を基準として降順に並べ替えてある。基準とした項目として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1	日本のメダル獲得数					
2	開催年	開催地	金	銀	銅	合計
3	2004年	アテネ	16	9	12	37
4	2016年	リオデジャネイロ	12	8	21	41
5	2008年	北京	9	6	10	25
6	2012年	ロンドン	7	14	17	38
7	2000年	シドニー	5	8	5	18

ア. 金

イ. 銀

ウ. 合計

問5. 次の表は、ある市のマラソン大会エントリー表である。「エントリーコード」の右端から1文字は、「種目コード」を表している。種目コードを抽出するために、D4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1	マラソン大会エントリー表			
2	エントリーコード	性別コード	年齢	種目コード
3	W2001F	W	20	F
4	W5502H	W	55	H
5	M4103F	M	41	F
6	W3504H	W	35	H
7	W2605H	W	26	H
8	M4706F	M	47	F
9	M5607F	M	56	F
10	M2208F	M	22	F

ア. =MID(A4, 4, 2)

イ. =LEFT(A4, 1)

ウ. =RIGHT(A4, 1)

問6. 次の表のC 4には、次の式が設定されている。C 4
に表示される値を答えなさい。

$$=A4^2*B4/3$$

	A	B	C
1			
2	正四角すいの体積		
3	底辺の長さ	正四角すいの高さ	体積
4	5	6	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

問7. 次の表は、あるギフト専門店の売上表である。「備考」は「達成率」が120%以上の場合は A , 100%以上の場合は B , それ以外の場合は C を表示する。F 4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	売上表					
3	商品番号	品名	目標数量	売上数量	達成率	備考
4	1001	缶詰	50	55	110%	B
5	1002	コーヒー	20	24	120%	A
6	1003	和菓子	25	20	80%	C
7	1004	日本茶	40	43	108%	B
8	1005	高級果物	30	28	93%	C

ア. =IF(E4>=120%, "C", IF(E4>=100%, "B", "A"))

イ. =IF(E4<=120%, "A", IF(E4<=100%, "B", "C"))

ウ. =IF(E4>=120%, "A", IF(E4>=100%, "B", "C"))

問8. 次の表は、古紙リサイクルポイント表である。「ポイント」は、「重量 (g)」を 500 で割って求める。C 4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、整数未満を切り捨て、整数部のみ表示する。

	A	B	C
1			
2	古紙リサイクルポイント表		
3	会員番号	重量 (g)	ポイント
4	K101	1,530	3
5	K102	2,642	5
6	K103	6,413	12
7	K104	1,230	2
8	K105	3,425	6

ア. =ROUNDDOWN(B4/500, -2)

イ. =ROUNDDOWN(B4/500, -1)

ウ. =ROUNDDOWN(B4/500, 0)

問9. 次の表とグラフは、ある国のパーソナルコンピュータ国内出荷台数を集計したものである。次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 作成されたグラフのデータ範囲として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. A3:F6

イ. A3:F7

ウ. B4:F7

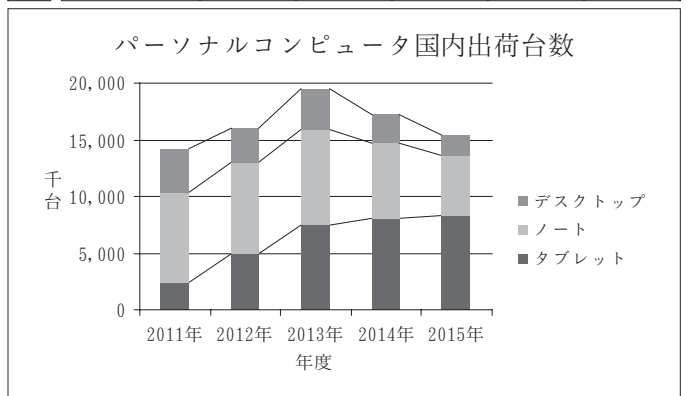
(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア. 2014年において、出荷台数の最も少なかった種別は、ノートであった。

イ. 3つの種別の中でタブレットの出荷台数は、2011年において最も少なかったが、2015年において最も多くなった。

ウ. 2011年から2015年まで、パーソナルコンピュータの出荷台数の合計は毎年増加している。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	パーソナルコンピュータ国内出荷台数 単位：千台					
3	種別\年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
4	タブレット	2,400	4,890	7,430	8,040	8,310
5	ノート	7,970	8,130	8,450	6,600	5,360
6	デスクトップ	3,900	3,020	3,660	2,580	1,750
7	合計	14,270	16,040	19,540	17,220	15,420



【5】 次の表は、ある家電量販店の電池売り場における店別販売金額の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

資料

A店販売金額 単位：千円		B店販売金額 単位：千円		C店販売金額 単位：千円		D店販売金額 単位：千円	
サイズ	販売金額	サイズ	販売金額	サイズ	販売金額	サイズ	販売金額
単 1	38	単 1	54	単 1	48	単 1	58
単 2	34	単 2	25	単 2	75	単 2	60
単 3	93	単 3	69	単 3	79	単 3	80
単 4	75	単 4	132	単 4	84	単 4	85
単 5	67	単 5	35	単 5	64	単 5	46
角型	49	角型	54	角型	71	角型	48

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	電池販売金額一覧表								
3	単位：千円								
4	サイズ	A店	B店	C店	D店	サイズ別合計	平均	割合	備考
5	単 1	38	54	48	58	198	50	13.0%	※
6	単 2	34	25	75	60	194	49	12.7%	※
7	単 3	93	①	79	80	321	80	21.1%	※
8	単 4	75	132	84	③	376	94	24.7%	※
9	単 5	67	35	64	46	212	④	13.9%	※
10	角型	49	54	②	48	222	56	14.6%	※
11	合計	356	369	421	377	1,523			
12	最大	⑤	132	84	85				
13	最小	34	25	48	46				

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

1. 資料を参考にして B 5 ～ E 10 に販売金額を入力する。
2. 「サイズ別合計」は、「A 店」から「D 店」までの合計を求める。
3. 「平均」は、「A 店」から「D 店」までの平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
4. 「合計」は、各列の合計を求める。
5. 「割合」は、「サイズ別合計」の合計に対する割合を求める。ただし、% で小数第 1 位まで表示する。
6. 「備考」の I 5 には、次の式を設定する。

$$=IF(H5>20.0\%, "○", "")$$
7. 「最大」は、各列の最大値を求める。
8. 「最小」は、各列の最小値を求める。

問 1. 表の①～⑤に表示される数値を答えなさい。

問 2. H 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式を H 10 までコピーする。

- ア. =F5/F11
- イ. =\$F\$5/F11
- ウ. =F5/\$F\$11

問 3. I 列に表示される ○ の数として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、I 5 の式は I 10 までコピーしてある。

- ア. 2
- イ. 3
- ウ. 4

問 4. B 11 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =AVERAGE(B5:B10)
- イ. =SUM(B5:B10)
- ウ. =MAX(B5:B10)

問 5. B 13 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =MIN(B5:B10)
- イ. =MIN(B5:E5)
- ウ. =MIN(B5, B10)

(平成29年 1 月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
 平成28年度（第56回）情報処理検定試験 第3級 筆記
 解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

問 6	問 7	問 8	問 9	
			(1)	(2)

【5】	問 1				
	①	②	③	④	⑤

問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成29年 1 月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
平成28年度（第56回）情報処理検定試験 第3級 筆記
審査基準

【1】

1	2	3	4	5
コ	ア	カ	イ	ク

【2】

1	2	3	4	5
ケ	ウ	キ	エ	ア

【3】

1	2	3	4	5
ウ	ウ	ア	イ	イ

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
イ	ア	イ	ア	ウ

各 3 点
20問

小 計
60

問 6	問 7	問 8	問 9	
			(1)	(2)
50	ウ	ウ	ア	イ

【5】

問 1				
①	②	③	④	⑤
69	71	85	53	93

※

問 2	問 3	問 4	問 5
ウ	ア	イ	ア

各 4 点
10問

小 計
40

※ 問 1 は①～⑤の全てができて正答とする。

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2017年1月29日 実施

平成28年度（第56回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「シート1」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は2ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

次の資料は、桃の果樹面積と収穫量・出荷量である。資料と作成条件にしたがって、シート名「シート1」を作成しなさい。

資料

果樹面積			
			単位：ha
市名	2006年	2011年	2016年
A市	486	486	503
B市	99	94	90
C市	1,440	1,470	1,450
D市	422	420	419
E市	621	614	610

2016年の収穫量・出荷量		
		単位：t
市名	収穫量	出荷量
A市	8,330	7,660
B市	1,350	1,140
C市	22,900	20,890
D市	5,950	5,470
E市	10,030	9,390

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

- 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

設定する書式：罫線の種類
 設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ、%、小数の表示桁数

- 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。
- グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。
- 「1. 果樹面積」は、次のように作成する。
 - 「平均」は、「2006年」から「2016年」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
 - 「順位」は、「2016年」を基準として、降順に順位を求める。
 - 「備考」は、「2016年」が「2006年」以上の場合は ○ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
 - 「合計」は、各列の合計を求める。
- 円グラフは「1. 果樹面積」から作成する。なお、データラベルを設定し、割合を%で小数第1位まで表示する。
- 「2. 2016年の収穫量・出荷量」は、次のように作成する。
 - 「収穫量／ha」は、「収穫量」を、「1. 果樹面積」の「2016年」で割って求める。ただし、小数第1位まで表示する。

E31の設定例：=C31/E6

- 「最大」は、各列の最大値を求める。
- 「最小」は、各列の最小値を求める。
- 集合縦棒グラフは、「2. 2016年の収穫量・出荷量」から作成する。
 - 数値軸の目盛は、最小値（0）、最大値（24,000）および間隔（6,000）を設定する。
 - 軸ラベルを設定する。
 - データラベルを設定する。

A	B	C	D	E	F	G	H
---	---	---	---	---	---	---	---

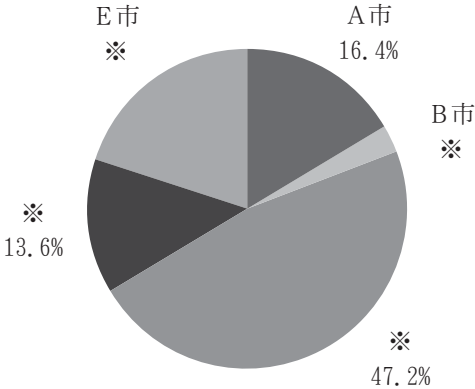
桃の果樹面積と収穫量・出荷量

1. 果樹面積

単位：ha

市名	2006年	2011年	2016年	平均	順位	備考
A市	486	486	503	492	3	○
B市	99	94	90	※	※	※
C市	1,440	※※	1,450	※	※	※
D市	422	※※	419	※	※	※
E市	621	※※	610	※	※	※
合計	3,068	※	※			

2016年果樹面積の割合

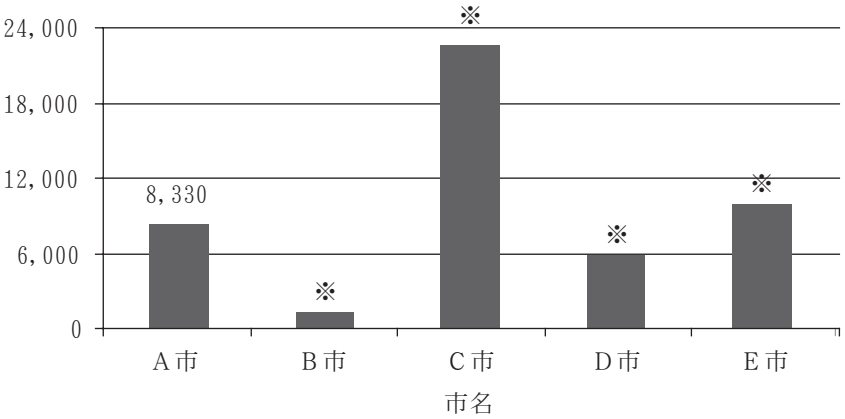


2. 2016年の収穫量・出荷量

単位：t

市名	収穫量	出荷量	収穫量／ha
A市	8,330	7,660	16.6
B市	1,350	1,140	※
C市	22,900	20,890	※
D市	※※	※※	※
E市	※※	※※	※
最大	22,900	※	
最小	1,350	※	

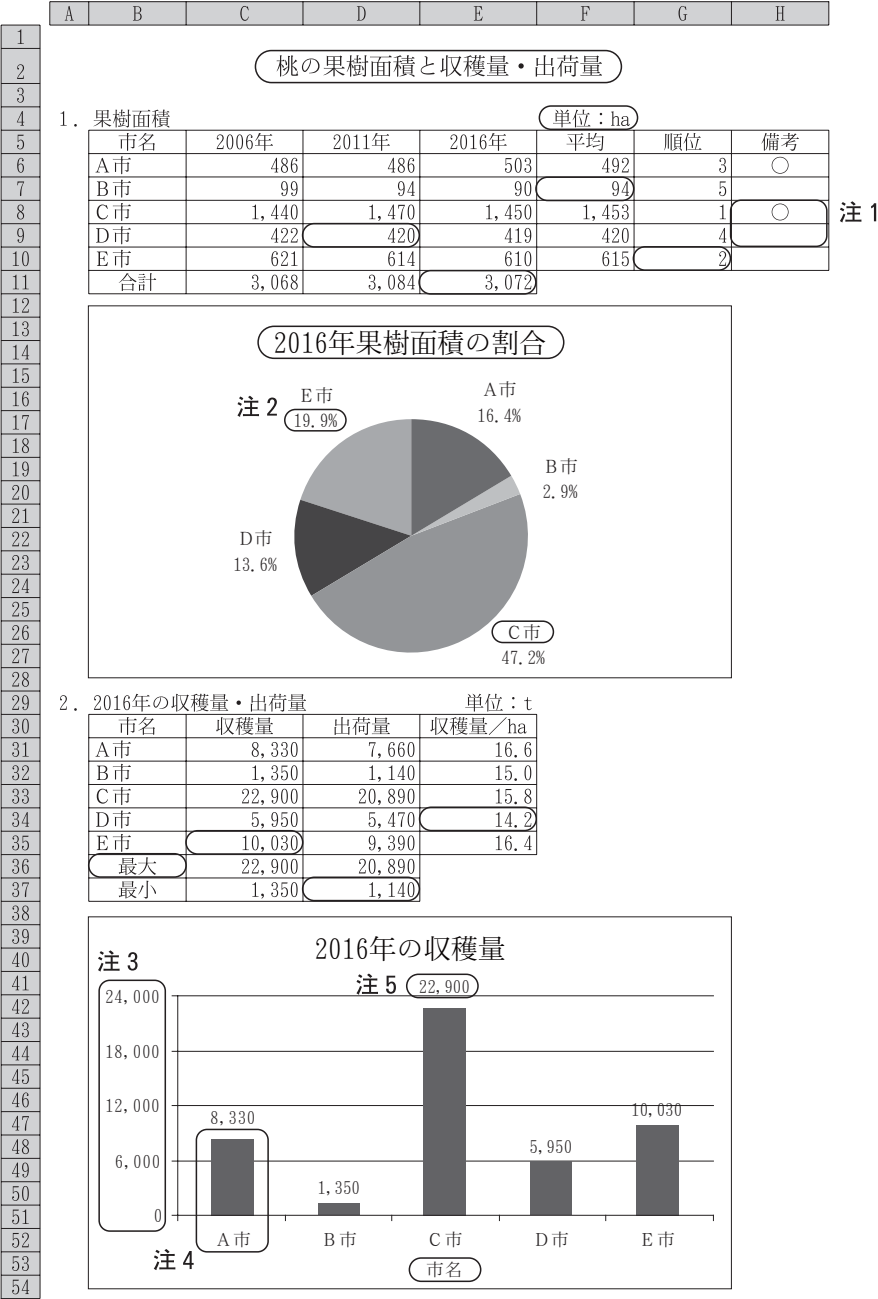
2016年の収穫量



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成28年度（第56回）情報処理検定試験 第 3 級 実技

審 査 基 準



配点

- ① コンマ 5 点× 1 箇所＝ 5 点
(「 1. 果樹面積」のコンマがすべて設定されている)
- ② 表の作成 () の箇所 5 点× 11 箇所＝ 55 点
注 1 C市が ○ , D市が空白。
- ③ 罫線 5 点× 1 箇所＝ 5 点
(「 2. 2016年の収穫量・出荷量」の罫線が正確にできている)
- ④ グラフの作成 () の箇所 ... 5 点× 7 箇所＝ 35 点
注 2 数値 (19.9%)。
注 3 最小値 (0), 最大値 (24,000) および間隔 (6,000)。
注 4 「A市」が集合縦棒グラフであること。
注 5 数値 (22,900)。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。